

重要事項説明書

(医療保険)

訪問看護サービスについて、契約を提携する前に知っておいて頂きたい内容を説明します。
わからないこと、わかりにくいことがあれば遠慮なく質問をしてください。

1. 施設概要

(1)事業者の概要

事業者名	独立行政法人地域医療機能推進機構
所在地	東京都港区高輪 3 丁目 22 番 12 号
電話番号	TEL : 03-5791-8220 FAX : 03-5791-8258
代表者名	理事長 山本 修一

(2) 事業所の概要

事業所名	大阪みなと中央病院附属訪問看護ステーション
所在地	大阪市港区磯路 1 丁目 7 番 1 号
電話番号	TEL : 06-6574-3440 FAX : 06-6574-3411
管理者名	看護師 山脇 佳子

(3) 運営方針

- ①看護師その他の従業者は、利用者に対し住み慣れた地域社会や家庭で過ごせるように支援し心身の機能回復を図り、その生活の質を確保するように関わります。
- ②看護師その他の従業者は自ら提供するサービスの質を評価して質の向上を図るとともに、必要ときに必要な訪問看護の提供が行えるよう、実施体制の整備に努めます。

(4) 事業所の職員体制

職種・資格	常勤
管理者（看護師と兼務）	1 人
看護師	3 人内 1 名管理者と兼務

事業所における職務の内容は次のとおりです

- ①管理者は、主治医の指示に基づき適切な指定訪問看護が行われるよう必要な管理及び従業者の管理を一元的に行うとともに、法令等において規定されている指定訪問看護の実施に関し、事業所の従業者に対し遵守すべき事項についての指揮命令を行います。
- ②看護職員は、主治医の指示による指定訪問看護計画に基づき指定訪問看護に当たります。

(5) 営業日・サービスの提供時間・実施地域

営業日	通常 月曜日～金曜日 土・日曜日、国民の祝日 12 月 29 日から 1 月 3 日を除く
営業時間	8 : 30～17 : 15

(6) 通常の事業の実施地域

通常の事業の実施地域は大阪市港区の区域とします。通常の事業の実施地域を越える場合は相談に応じるものとします。

2. サービスの内容

当事業所は、以下の項目のサービスをご本人やご家族の希望にあわせ、立案した計画に沿って、かかりつけ医師と連絡をとりながら、サービスを提供いたします。

(1)サービス内容

- ① 病状、障害、日常生活の状態や療養環境のアセスメント
- ② 清潔の保持、食事および排泄等療養生活の支援
- ③ 褥瘡の予防、処置
- ④ 日常生活、社会生活の自立を図るリハビリテーション
- ⑤ ターミナル期の看護
- ⑥ 認知症の看護
- ⑦ 療養生活や介護方法の指導、家族支援
- ⑧ カテーテル等の管理
- ⑨ 医師の指示による医療処置
- ⑩ 福祉用具の選択、助言

(2)職員の禁止行為

職員はサービスの提供にあたって、次の行為は行ないません

- ① 利用者または家族の金銭、預金通帳、証書、書類などのあずかり
- ② 利用者または家族からの金銭、物品、飲食の授受
- ③ 利用者の同居家族に対するサービス提供
- ④ 利用者の居宅での飲酒、喫煙、飲食
- ⑤ 身体拘束その他利用者の行動を制限する行為（利用者または第三者の生命や身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除く）
- ⑥ その他利用者または家族などに対して行なう宗教活動、政治活動、営利活動、その他迷惑行為

3.利用料金

(1)利用料

基本利用料として健康保険法に規定する厚生労働大臣が定める額の支払いを利用者から受けるものとします。

利用者は、大阪みなと中央病院附属訪問看護ステーション料金表（別紙）に定めた訪問看護サービスに対する所定の利用料および、サービスを受ける上で別途必要になった費用を支払うものとします。

(2)料金の支払い方法

「大阪みなと中央病院附属訪問看護ステーション料金表」に定める料金を月末までに集計し、翌月の15日過ぎ請求書を発行いたします。お支払いは口座振替又は病院窓口にてお願いします。

4.要望および苦情等の相談

(1)利用者からの相談、苦情等に対しては、下記の窓口に申し出ることができます。利用者の要望、苦情に対しては、迅速に対応いたします。

(2)苦情申し立て窓口

【事業所の窓口】 大阪みなと中央病院 附属訪問看護ステーション 担当者：管理者 山脇 佳子	所在地 〒552-0003 大阪市港区磯路1丁目7番1号 電話番号 06-6574-3440 FAX 番号 06-6574-3411 受付時間 平日 9:00～17:00
【公的団体の窓口】 大阪府国民健康保険団体連合会	所在地 〒540-0028 大阪府中央区常盤町1丁目3番8号中央大通 F Nビル内 電話番号 06-6949-5309（代表）

5.秘密の保持および個人情報の保護

(1)事業所の職員は、事業者の個人情報保護方針に基づき、業務上知り得た利用者または利用者の家族等に関する個人情報の利用目的を個人情報利用の同意書のとおり定め、適切に取り扱います。また、正当な理由なく第三者に漏らしません。但し、例外として次の各号については、法令上、事業者が行なうべき義務として明記されていることから、情報提供を行なうこととします。

- ① 利用者に病状の急変が生じた場合等の主治の医師への連絡等
- ② 生命・身体の保護のため必要な場合（災害において安否確認情報を行政に提供する場合等）

(2)前項に掲げる事項は、利用終了後も同様の扱いとします。

6..緊急時の対応

サービス提供を行なっているときに、利用者の病状の急変等が生じた場合は、必要に応じて臨時応急に手当てを行なうとともに、速やかに主治医の連絡を行ない、指示を求めます。

7.事故発生時の対応

サービス提供等により事故が発生した場合、そのほか必要な場合には、速やかに主治医への連絡を行う等の必要な処置を講じるとともに、利用者の家族等利用者又は代理人が指定する者に対して速やかに連絡します。

8.事故発生時の対応

サービス提供等により事故が発生した場合、そのほか必要な場合には、速やかに主治医への連絡を行う等の必要な処置を講じるとともに、利用者の家族等利用者又は代理人が指定する者、利用者に係る保険者の指定する行政機関に対して速やかに連絡します。

また、利用者に対する指定訪問看護の提供により、賠償すべき事故が発生した場合は、損害賠償を速やかに行います。

なお、事業者は、下記の損害賠償保険に加入しています。

保険会社名	損害保険ジャパン株式会社
保険名	訪問看護事業者賠償責任保険
補償の概要	身体・財物賠償

受託物賠償
受託物（現金）賠償
人格権侵害賠償
事故対応特別費用
被害者対応費用
第三者医療費用

9. 虐待の防止について

事業者は、利用者等の人権の擁護・虐待の防止等のために、次に掲げるとおり必要な措置を講じます。

虐待防止に関する責任者	管理者 山脇佳子
虐待防止に関する担当者	管理者 山脇佳子

- (1) 成年後見制度の利用を支援します。
- (2) 苦情解決体制を整備しています。
- (3) 従業者に対する虐待防止を啓発・普及するための研修を実施しています。
- (4) 虐待の防止のための対策を検討する委員会を設立します。
- (5) 虐待の防止のための指針を作成します。

10. 提供するサービスの第三者評価について

事業者は提供するサービスの第三者評価を受けていません。

11. 医療 DX 推進体制整備について

- (1) 事業者はマイナンバーカードによる電子資格確認を行う体制を構築していきます。
- (2) オンライン資格確認等システムを通じて患者様の診療情報、薬剤情報等を取得し、訪問看護に活用していきます。